

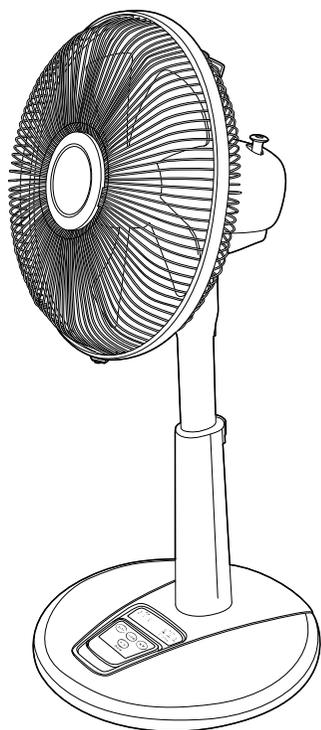
# AucSale

## siroca リモコン付 30cm

### リビング扇風機

# AHS-1000

# 取扱説明書



このたびは siroca リモコン付 30cm リビング扇風機 AHS-1000 をご購入いただきまして、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。

※ 本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

## もくじ

- ◆ 安全上のご注意 ..... p.2
- ◆ ご使用上のごお願い ..... p.3
- ◆ 各部の名称 ..... p.4

お使いになる前に

- ◆ 組み立て方 ..... p.5
  - 支柱をベースに取り付ける ..... p.5
  - ガード・羽根を取り付ける ..... p.6
- ◆ 使い方 ..... p.7
  - 風量を調節する ..... p.7
  - タイマーをセットする ..... p.7
  - リズム風・連続風を切り替える ..... p.7
  - 首振り運転にする ..... p.8
  - 風向きを上下・左右に調節する ..... p.8
  - 高さを調節する ..... p.8
- ◆ 使い終わったら ..... p.8

扇風機の使い方

- ◆ お手入れと保管について ..... p.9
  - 各パーツの取り外し方 ..... p.9
  - お手入れ ..... p.10
  - 保管方法 ..... p.10
- ◆ 故障かなと思ったら ..... p.11
- ◆ アフターサービスと保証書 ..... p.11
- ◆ 仕様 ..... p.11

ご愛用の手引き

この製品は家庭用です。  
他の目的には使用しないでください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

## ●表示の説明

 <b>警告</b> 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。	 <b>注意</b> 取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。
---	--

## ●図記号の説明

 : 禁止 (してはいいない内容) を示します。	 : 強制 (実行しなくてはならない内容) を示します。
---	---

お使いになる前に

## 警告

<p> <b>絶対に分解したり修理や改造を行わない</b>  <small>分解禁止</small>                  発火・感電・けがの原因になります。                  修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター（03-5413-6125）にご相談ください。</p> <p> <b>本体を水につけたり、水をかけたりしない</b>  <small>水ぬれ禁止</small>                  ショート・感電の恐れがあります。</p> <p> <b>子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない</b>  <small>禁止</small>                  やけど・感電・ケガをする恐れがあります。</p> <p> <b>包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する</b>                  誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。</p>	<p> <b>製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を停止する</b>                  製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの恐れがあります。                  &lt;異常・故障例&gt;                  ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している                  ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い                  ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする                  ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする                  など</p> <p>上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。</p>
--	---

## 警告

◆ 電源コード・電源プラグについて ◆

<p> <b>ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない</b>  <small>ぬれ手禁止</small>                  感電・ケガをする恐れがあります。</p> <p> <b>電源コードが傷んでいたたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</b>  <small>禁止</small>                  感電・ショート・発火の原因になります。</p> <p> <b>痛んだコードや電源プラグ、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない</b>  <small>接触禁止</small>                  火災・感電の原因になります。</p> <p> <b>電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない</b>  <small>禁止</small>                  電源コードや電源プラグを以下のような状態で使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。                  傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など</p> <p> <b>交流 100V 以外のコンセントに接続しない</b>  <small>禁止</small>                  他の電源に接続すると、故障・発火の原因になります。</p>	<p> <b>電源プラグをなめさせない</b>  <small>禁止</small>                  子どもが誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因になります。</p> <p> <b>定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する</b>                  たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。</p> <p> <b>電源プラグは根元まで確実に差し込む</b>                  差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。</p> <p> <b>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く</b>  <small>プラグを抜く</small>                  感電やショートによる発火を防ぎます。</p> <p> <b>電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふき取る</b>                  電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁状態になり、火災の原因となります。</p>
---	---

## 警告

### ◆ 羽根、ガードについて ◆



**羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しない**

モーター部が飛び出してけがをする原因になります。



接触禁止

**ガードの中や可動部へ指などを入れない**

重大なけがをする原因になります。特に子どもには注意してください。



禁止

**組み立てる前に支柱を立てたり、電源プラグを差し込んだりしない**

ショート・感電・けがの原因になります。



禁止

**使用中にガードを持って、上下左右に風向きを変えない**

羽根がガードにあたる場合があり、けがの原因になります。

## 注意



接触禁止

**使用後しばらくは、モーター軸に直接触れない**

高温のため、やけどの原因になります。



禁止

**ガードに髪などを近づけない**

巻き込まれてけがをする恐れがあります。



禁止

**本体のすきまにピンや針金などを入れない**

本体内部に入り、ショートや故障の原因になります。



**お手入れは冷えてから行う**

モーター軸の高温部に触れ、やけどの恐れがあります。



禁止

**以下の場所では使用しない**

感電やショート、火災や爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。



**丈夫で水平な床面におく**

不安定なところに置くと、転倒してけがをする恐れがあります。

火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿なところ、油や油煙が発生するところ、引火性のもの（カンリソ、ベンジン、シンナーなど）の近く など



**市販の保護ネットを取り付ける時は、たるみがないようにする**

たるみがあるとガードに吸い込まれ、羽根の破損・けがの原因になります。



禁止

**カーテンなどの障害物の周辺や不安定な場所では使用しない**

転倒し、羽根破損・けがの原因になります。



**本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する**

羽根がガードがはずれたり、落下によりけがをする原因になります。



禁止

**風を長時間、身体に当てない**

脱水症状を引き起こす原因になります。子どもやお年寄り、病気の方はご注意ください。



**使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く**

プラグを抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



禁止

**本製品を絶対に業務用に使用しない**

本製品は一般家庭用です。業務用に使用すると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



**乾電池の取り扱いには十分注意する**

使い方を誤ると、発熱や破損、けが・やけど・感電の原因になります。



禁止

**掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない**

変質により破損して、けが・事故の原因になります。

- ・ 指定以外の乾電池を使用しない
- ・ +と-を逆にして使用しない
- ・ 充電・分解・ショート・加熱しない
- ・ 火の中に入れない
- ・ 子どもの手の届くところに置かない
- ・ 子どもがなめたり飲み込んだりしないよう注意するなど



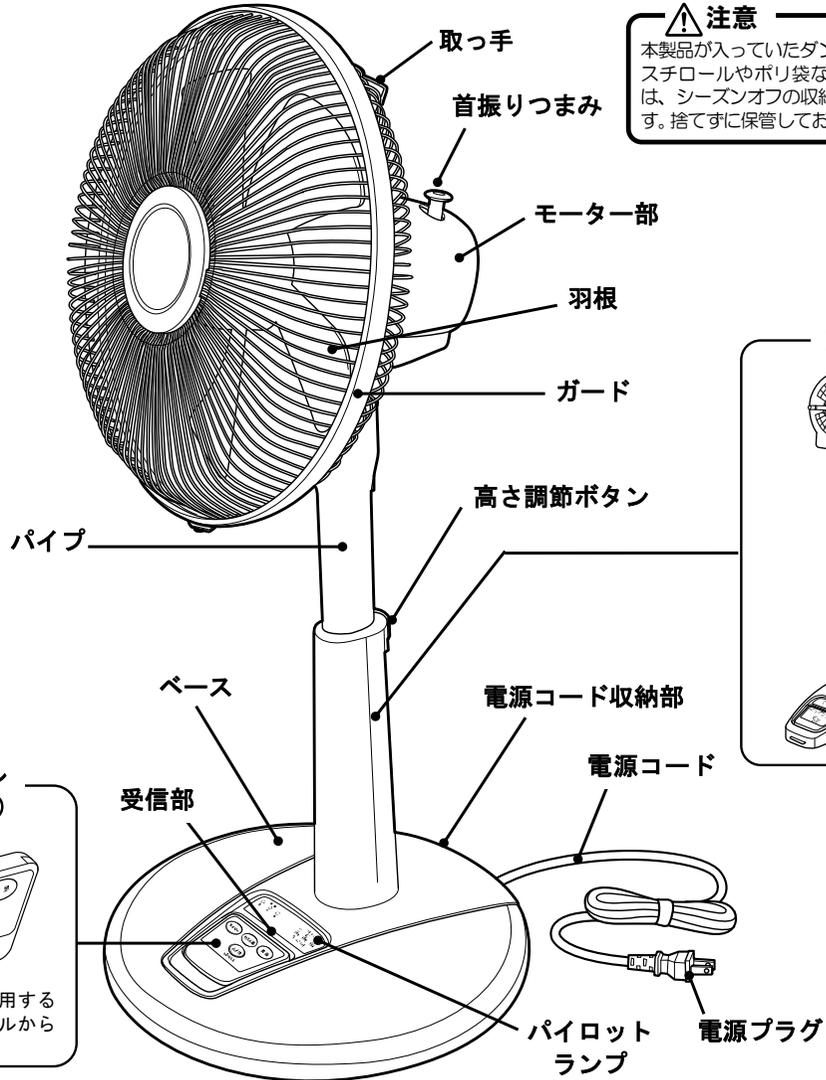
禁止

**本体を移動するときは引きずらない**

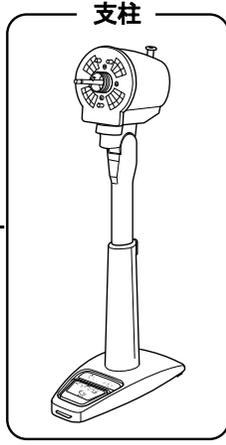
床面や畳に傷がつく原因になります。

# 各部の名称

お使いになる前に



**注意**  
 本製品が入っていたダンボール、発泡スチロールやポリ袋などの梱包資材は、シーズンのオフの収納時に使用します。捨てずに保管しておいてください。



**操作パネル (リモコン)**

送信部

リモコンとして使用する場合は、操作パネルから取り外します。

**◆付属品◆**

リモコン

単四形乾電池 × 2本

**乾電池の取替え方**

- ふたを押さえながら、矢印の方向に引き出します。

- リモコンの十の方向に合わせて、乾電池を入れ、ふたを閉じます。

乾電池

**リモコンの操作方法**

リモコンの送信部を操作パネルの受信部に向けて、お好みのボタンを押します。  
 ※ リモコンの使用できる範囲は約3mです。

**注意**

- ・ リモコンの送信部に傷をつけないでください。
- ・ リモコンのボタンを同時に2つ以上押さないでください。

※以下のような場所ではリモコンの操作ができないことがあります。

- ・ 本体の受信部とリモコンの間に障害物（羽根・ガード含む）がある所
- ・ インバーター照明器具、電子瞬時点灯照明器具を使用している所
- ・ 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている所

# 組み立て方

## 警告



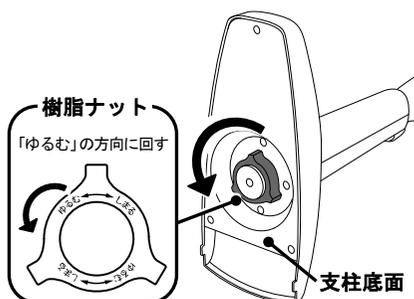
羽根、ガードをつけずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しない  
モーター部が飛び出してけがをする原因になります。



組み立てる前に支柱を立てない  
不安定なため転倒し、ショート・感電・けがをする原因になります。

## 支柱をベースに取り付ける

### 1. 支柱底面に取り付けてある樹脂ナットを外す

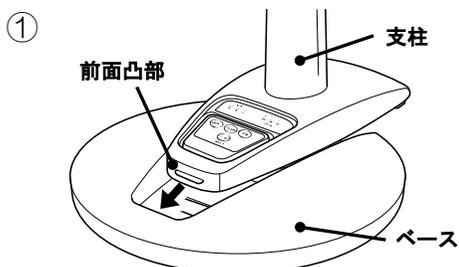


支柱を横向きに寝かせ、支柱底面に取り付けてある樹脂ナットを左方向に回して外します。

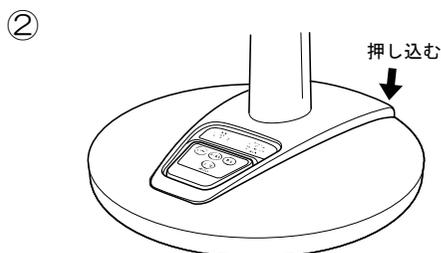
#### 注意

外した樹脂ナットは、支柱とベースを取り付ける際に必要です。失くさないようにしてください。

### 2. 支柱をベースに取り付ける

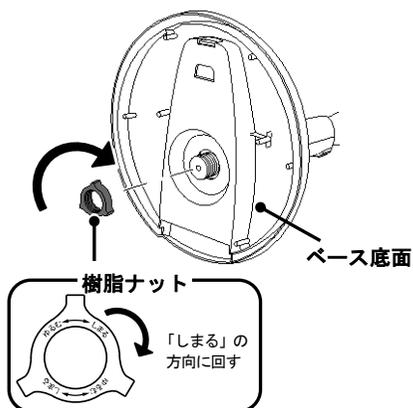


平らな安定した場所にベースを置き、支柱前側の凸部をベースにはめ込みます。



支柱後側をベースに押し込みます。

### 3. 支柱とベースを樹脂ナットで固定する



支柱とベースを支えながら横向きに寝かせます。

ベース底面の凸部に樹脂ナットを取り付け、右方向に回してしっかりと固定します。

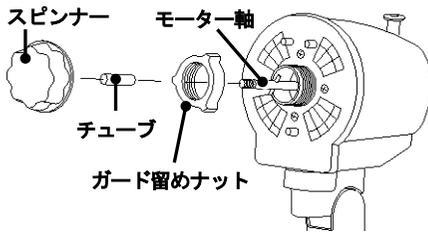
固定したら本体を立て、安定した平らな場所に置きます。

#### 注意

- 樹脂ナットはしっかりと固定してください。支柱とベースが樹脂ナットで固定されていないと、持ち運びの際にベースが落下します。
- 本体は安定した平らな場所においてください。不安定な場所に置くと、転倒してけがをする恐れがあります。

# ガード・羽根を取り付ける

## 1. モーター軸から、スピナー・ガード留めナット・チューブを外す

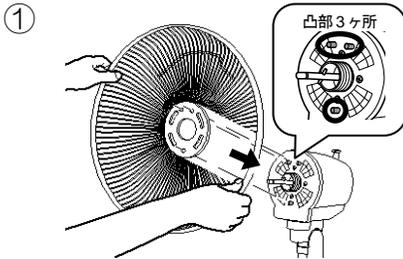


モーター軸に取り付けてあるスピナー・ガード留めナット・モーター軸のさび防止用チューブを外します。

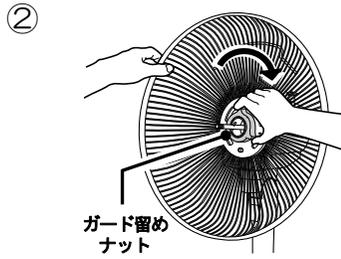
### ⚠ 注意

外したさび防止用チューブは、本製品を保管するときに必要です。捨てたり、失くしたりしないようにしてください。

## 2. 後ガードをモーター部に取り付ける



後ガードを取っ手を真上にして持ち、3ヶ所の丸穴をモーター部の凸部3ヶ所に合わせて差し込みます。



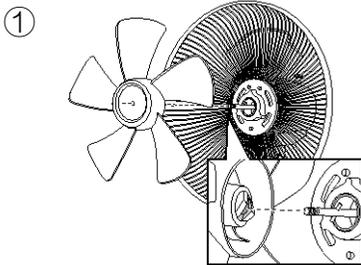
ガード留めナット

片手で後ガードを押さえながら、モーター軸にガード留めナットを差し込み、右方向に回してしっかりと固定します。

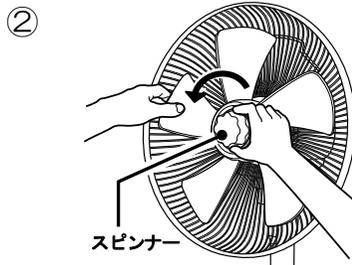
### ⚠ 注意

ガード留めナットは確実にしっかりと固定してください。ガードが外れて、けがの原因になります。

## 3. 羽根を取り付ける



モーター軸の回り止めピンと羽根裏側の凹部の向きを合わせて、羽根をモーター軸の奥まで差し込みます。



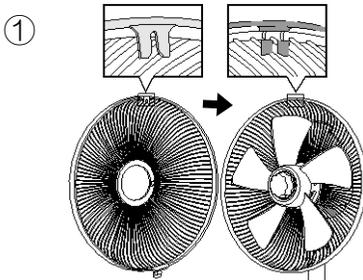
スピナー

片手で羽根を押さえながら、モーター軸にスピナーを差し込み、左方向に回してしっかりと固定します。

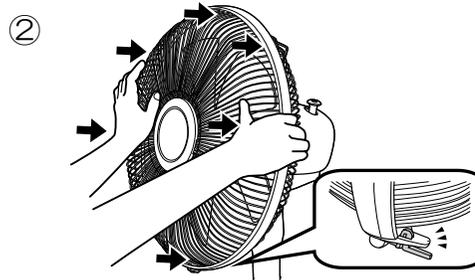
### ⚠ 注意

スピナーは確実にしっかりと固定してください。羽根が外れて、けがの原因になります。

## 4. 前ガードを取り付ける



前ガードの上部にあるツメを後ガードの上部に合わせます。



6ヶ所のツメ部分を押ししっかりとめ込み、前ガード下部にあるクリップで固定します。

### ⚠ 注意

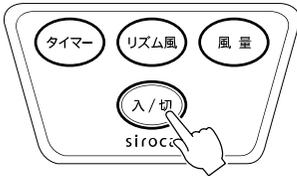
前ガードのツメ6ヶ所を確実に後ガードにはめ込んでください。ガードが外れて、けがの原因になります。

# 使い方

## 1. 電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグを持ってコンセントに差し込みます。

## 2. (入/切)を押して、運転を開始する



(入/切)を押します。運転が開始します。

### ⚠ 注意

運転するときは、必ず最初に(入/切)を押してください。他のボタンを押しても運転は開始しません。

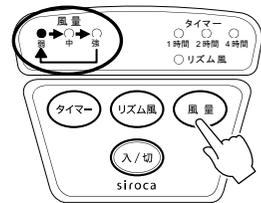
- ※ 初期状態では、風量「弱」で運転します。
- ※ 再度(入/切)を押すと、運転が停止します。

## 風量を調節する

### ● (風量)を押して、風量を選ぶ

希望の風量を「弱」「中」「強」から選びます（初期状態は「弱」）。

(風量)を押すごとに、「風量」のパイロットランプが「中 → 強 → 弱」の順に移動します。



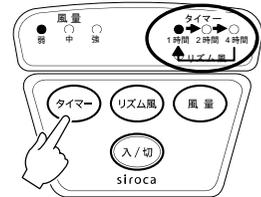
## タイマーをセットする

おやすみ時など、自動的に運転を停止させたいときに

### ● (タイマー)を押して、運転時間をセットする

運転を停止するまでの時間を「1時間」「2時間」「4時間」から選びます（初期状態は連続運転（タイマー解除状態））。

(タイマー)を押すごとに、「タイマー」のパイロットランプが「1時間 → 2時間 → 4時間 → 消灯（連続運転）」の順に切り替わります。



## リズム風・連続風を切り替える

### ● リモコンの(リズム風)を押して、リズム風に切り替える

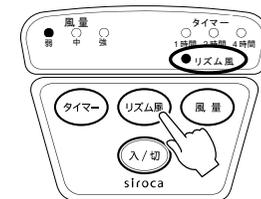
連続風から、風量に変化をつけたリズム風に切り替えます（初期状態は連続風）。

リモコンの(リズム風)を押すと、「リズム風」のパイロットランプが赤く点灯します。

※再度(リズム風)を押すと、パイロットランプが消灯し、連続風に切り替わります。

### ⚠ 注意

(リズム風)はリモコンのみにあります。本体操作パネルからは操作できません。

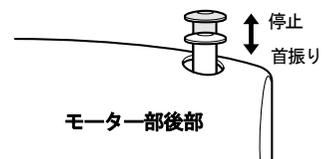


## 首振り運転にする

### ● モーター部後側の首振りつまみを下に押し込む

モーター部の後側にある首振りつまみを押し込むと、左右に首振りが開始されます。

※首振りつまみを上に引き上げると、首振り運転が停止します。



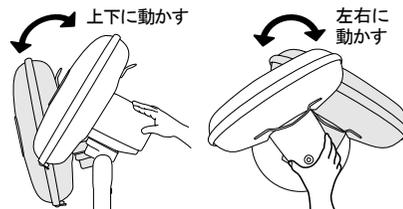
## 風向きを上下・左右に調節する

- モーター部を上下・左右に動かして、お好みの向きに調節する

モーター部を軽く押さえて、上下・左右に動かします。  
カチカチと音が出る範囲まで調節できます。

### ⚠ 注意

運転中にガードを持って、上下・左右に動かさないでください。羽根がガードに当たって破損し、けがをする原因になります。



## 高さを調節する

- 高さ調節ボタンを押しながらパイプを上げ下げして、高さを調節する

高さは上・中・下の3段階に調節できます。  
片手で支柱後側の高さ調節ボタンを押しながら、もう一方の手でパイプ部分を上げ下げし、パイプの溝の中にある3ヶ所のストッパー（凹部）の位置に合わせます。  
カチッと鳴ったら、高さ調節ボタンを離して固定します。



## 使い終わったら

1. 入/切を押して、運転を停止する



入/切を押します。運転が停止します。

2. 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

3. 首の位置・高さを元に戻す

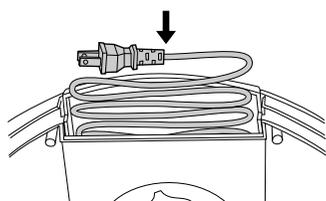


首の位置と高さを元に戻します。

位置は、「風向きを上下・左右に調節する」にしたがって、正面に合わせます。

高さは、「高さを調節する」にしたがって、一番下に合わせます。

4. 電源コード収納部に電源コードをしまう



電源コード収納部の幅に合わせて電源コードを折りたたみ、電源コード収納部にしまいます。

# お手入れと保管について

## 各パーツの取り外し方

お手入れや保管をする前に、以下の手順で各パーツを取り外してください。

### 1. 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

### 2. リモコンをベースから取り出し、乾電池を抜く

詳細は p.6 「ガード・羽根を取り付ける」をご覧ください。

#### ⚠ 注意

保管する際は、必ずリモコンから乾電池を取り出してください。乾電池が液もれすることがあります。

### 3. ガード・羽根を、取り付け時と逆の順序で取り外す

詳細は p.6 「ガード・羽根を取り付ける」をご覧ください。

#### ⚠ 注意

ガード・羽根を取り外したら、ガード止めナットは前カバーに、スピナーはモーター軸に取り付け、失くさないようにしてください。

### 4. 支柱・ベースを、取り付け時と逆の順序で取り外す

詳細は p.5 「支柱をベースに取り付ける」をご覧ください。

#### ⚠ 注意

支柱とベースを外したら、樹脂ナットを支柱の凸部に取り付けて、失くさないようにしてください。

## お手入れ

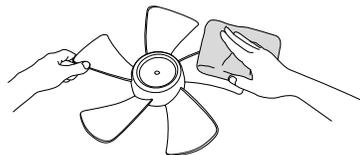
### ⚠ 注意

- ◆ お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- ◆ 本体を丸ごと水につけたり、丸洗いは絶対にしないでください。また、本体や操作パネルに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- ◆ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ シンナー・ベンジン・台所用中性洗剤以外の洗剤などは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。

### ● 支柱・ベース・羽根

やわらかいふきんを水またはぬるま湯に浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。

汚れがひどいときは、台所用中世洗剤を薄めた水またはぬるま湯にふきんを浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。



### ● モーター一部

掃除綿でほこりを吸い取ってください。

モーター軸の汚れは、やわらかいふきんで拭き取ってください。

#### ⚠ 注意

モーター部にほこりが多量に付着していると、異常音・振動・モーターの過熱の原因となります。

## 保管方法

### ● 各パーツをダンボールにしまう

#### ⚠ 注意

保管には、本製品が入っていたダンボール、発泡スチールやポリ袋などの梱包資材を使用します。開梱したら、ダンボールや梱包資材は捨てずに保管しておいてください。

1. p.9「各パーツの取り外し方」にしたがって、本体の各パーツを取り外します。
2. p.9「お手入れ」にしたがって、各パーツをお手入れします。
  - ※ 保管する際に、必ず、各パーツをお手入れをしてください。
  - ※ モーター軸は汚れをやわらかいふきんで拭き取り、さび防止のためにミシン油を薄く塗り、チューブをかぶせてから保管してください。
3. お手入れした各パーツを、お買い上げ時に入っていたとおりにダンボールに収納します。
4. 収納し終わったら、湿気の少ない所に保管します。

## 故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5413-6125）にご連絡ください。

こんな時は	原因	対策
羽根が回らない	電源プラグが抜けていませんか？ スピナーがゆるんでいませんか？	電源プラグをきちんと差し込んでください。 羽根をスピナーでしっかりと取り付け直してください。
羽根は回るが異常な音がする	スピナーがゆるんでいませんか？ ガードがしっかりと固定されていますか？	羽根をスピナーでしっかりと取り付け直してください。 前ガードのツメ6箇所を後ガードに確実にはめ込んでください。
風量が変わるときの回転音が気になる	風量が一時的に強まるとき、モーターから「ウィーン」「ウォーン」と音がする	モーター特有の音で、異常ではありません。
首振りするときの動作音が気になる	首振り運転時に、「カタカタ」「コトコト」と音が一時的に強まる	首振りモーター特有の音で、異常ではありません。
首振りが一時的に止まる	首振りの角度が両端のとき、一時的にとまる	首振りモーターが位置を確認するために一時的に空回りしているため、異常ではありません。
リモコンで操作できない	受信部に向けて操作していますか？	リモコンを本体の受信部に向けて操作してください。
	電池は消耗していませんか？	新しい電池を使用してください。
	電池の入れ方（＋と－の方向）が間違っていますか？	電池を正しい向きに入れ直してください。
運転が自動的に止まる	タイマーを設定していませんか？	タイマーを解除してください。
破損してしまった	ただちに使用を中止して、サポートセンター（03-5413-6125）へご連絡ください。	

### 愛情点検



#### 長年ご使用の扇風機の点検！

##### こんな症状はありませんか？

- ・本体が異常に熱い
- ・コードや電源プラグが異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・コードを動かすと、電源が入らないことがある
- ・その他の異常・故障がある

- ※ 定期的に「安全上のご注意」や「使用上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
- ※ 電源プラグやコンセントにたまっている埃は取り除いてください。

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

# アフターサービスと保証書

## 保証書(裏表紙)

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

## 修理を依頼される時

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理  
保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理  
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

## 補修用性能部品の最低保有期間

この扇風機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。  
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といえます。

## 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

## 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。  
お客様ご自身の修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

### <サポートセンター>

TEL : 03-5413-6125

FAX : 03-5413-6128

E-mail でのお問合せ : info@aucsale.com

受付時間:午前10時~午後5時(土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)

### <修理センター>

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-5 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター

### サポートセンターからのお願い

- ・通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・サポートセンターおよび修理センターの電話番号/FAX番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

# 仕様

品名(型番)	siroca リモコン付 30cm リビング扇風機 (AHS-1000)			
定格電圧	100V		本体重量	約 3.3kg
周波数	50Hz	60Hz	本体サイズ	幅 350mm×奥行 375mm×高さ(最大) 870mm [高さ]1段 670mm/2段 770mm/3段 870mm
定格消費電力	50W	52W		
風速	220m/min	225m/min	コード長さ	約 1.5m
風量	52 m <sup>3</sup> /min	54 m <sup>3</sup> /min	生産国	中国

## ⚠️ 注意

- ◆ この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。